



今月のスマイル



↓認定を受けた中村商店の(右から)中村昇社長と中村友里取締役



**映** ジオ応援まち映画「いしつちみずと、だいちのこえ」  
画でジオパークの魅力をPR!

2月18日、市内(歩崎)でジオ応援まち映画の撮影が行われました。映画は、「筑波山地域ジオパーク」を舞台に「平野」、「湖」、「山」の短編3本で構成され、地域内の子どもたちが出演。完成した映画は、関係各市のジオパーク拠点施設での映像展示や小中学校での教材利用など、さまざまな普及啓発活動に活用されます。



↑歩崎公園内のレストラン「かすみキッチン」での撮影風景

**新** 「地域産業資源活用事業計画」認定書交付式  
商品の開発で地域資源の価値向上を

2月24日、経済産業局の「地域産業資源活用事業計画」認定書交付式が県庁で行われ、本市で水産加工業を営む中村商店が認定されました。地域資源を活用し事業展開を目指す中小企業の創意ある取り組みを支援するものです。市内では、これまでに(株)安部、(株)島田商店が認定を受け、地域資源の価値向上に尽力されています。

↓橋本知事、坪井市長と記念撮影をする齋藤泰雄さん



**わ** いのちの教育 Part3 いのちのフォーラム  
たしの命 みんなの命を考える

2月24日、志筑小学校でPTA主催による「いのちの教育 Part3 いのちのフォーラム」が行われました。授業で1年間学んできたことをもとに、みんなに伝えたい「いのちのメッセージ」を各学年ごとに発表。その後、保護者や地域の方々などからのいのちに関するメッセージがスライドショーで流れ、会場はとても温かい雰囲気になりました。



↑児童からの「いのちのメッセージ」発表

**教** 茨城県市長会自治功労者表彰  
教育行政の振興と発展に貢献

2月13日、茨城県市町村会館で茨城県市長会自治功労者表彰式が行われ、齋藤泰雄さん(柏崎)が表彰を受けました。教育委員会委員長として永きにわたり教育行政の振興と発展に貢献された功績が認められての受賞。「ひとえに私を支えてくれた多くの皆さまのおかげと、大変感謝をしています」と受賞の喜びを話してくれました。

☆講師を務めた「地域で輝く仕事人」の皆さん(11の方が務めてくださいました)

- い 柴崎英樹さん [パティスリープレザン]
- ろ 関口慎さん [有)ソーイングスタジオ セキグチ]
- は 萩谷敦子さん [ピッツェリアくーま]
- に 野口憲一さん [株)野口農園]
- ほ 貝塚康博さん [貝塚忠三郎商店]
- へ 伊藤しのぶさん [尾池・伊藤法律事務所]



**郷** かすみがうら子どもミライ学習  
土への愛着と誇りを醸成

未来のまちづくりを考えることができる人材の育成を目的に、中学生を対象とした「かすみがうら子どもミライ学習」がスタート。1年目のことしは、市内3中学校の1年生を対象に「子どもミライ出前授業」を実施。各教室に配置された「地域で輝く仕事人」から、仕事などの体験談や本市の魅力についての話を聞いたり、将来自分たちができることについて意見を出し合いました。今後2年次には、直接見学した農水産物などの地域資源をいかした新商品プランづくり。3年次には、実際にその商品の販売体験を行います。

↓優秀賞を受賞した小松直登消防士(東消防署勤務)



**消** 第40回全国消防職員意見発表茨城県大会  
防業務の意識高揚を図る

2月10日、つくば市で開催された全国消防職員意見発表茨城県大会に小松直登消防士が出席し、優秀賞を受賞。「増加する救急対応～2020年東京オリンピックを見据えて～」と題し、外国人傷病者との言葉の壁を解消すべく「全国の救急隊が使える最高の現場対応和訳アプリ」の導入を提案。この内容が高く評価されたものです。

**親** 親子陶芸教室  
子で仲良く作品づくり

2月11日、あじさい館で「親子陶芸教室」が開催されました。親子12組が参加。講師の先生の指導を受けながら、お皿や花瓶など、模様を描いたり飾りを付けたりしながら親子で仲良く作成しました。参加者からは「子どもと一緒にものづくりをする楽しさがあった」「親のほうも子どもより夢中になってしまった」といった感想がありました。



↑お皿に模様を描いたり、私だけのオリジナル作品に仕上げました